

沖縄の吹きガラス

Okinawa Blows and it is Glass

沖縄の吹きガラス工芸は歴史があさく、戦前はランプのほや、くすり瓶などの実用的なものが作られておりました。

戦後、アメリカ軍の駐留でHANDI CRAFT(手づくり)としておもしろさがかわれ、その内容も生活用品インテリア小物として使われるようになり、現在では沖縄の民芸品のひとつとして取り上げられております。

摂氏1300度以上の壺の中で融解されたガラスの管(吹きざお)に巻き取り、吹きにかかると融解ガラスが冷えてしまふので手早く形成しなければならぬ為熟練された技術が要求され、一つの製品が出来上がる迄には融解→成形→冷と約1時間程の時間を費す事になります。

お買い上げ誠にありがとうございます。

〒904-0411 沖縄県恩納村字屋敷 93-1

☎(098) 2859・2956

URL <http://www.okinawa-kougeimura.com/>
E-mail info@okinawa-kougeimura.com

注:当社製品に付きましては冷やし物のみに御使用下さい。